

くらし第一へ方向転換！



すがすがしい笑顔でつながる
もっと元気な新しいまちに

猛暑にあえぐ日本・東京圏
桜川の高原エリアをPR
「ペットと人の避暑地に」
避暑地型ドッグラン付き
宿泊施設の整備
(コテージ・キャンプサイト等)

タクシー券配布3倍に
移動スーパー
展開充実

※市職員も
※市民も
※市長も
みんな笑顔

高齢者が 元気なまち
介護を届ける人も
元気なまちに

若者の発信
を、多様な声
をつなぐ
まち

お知らせ更新し
ました。ぜひご
覧ください！



えのきど和也
ホームページ

<http://www.enokidokazunari.com>



—えのきど経歴—
市議 4期 73歳
岩瀬小・中 卒
元銀行員・元教員

過疎化対策に新しい視点を

公約 無謀な開発計画は即時見直し！！

水道インフラの更新を最優先で実施

現在約4割も漏水(岩瀬地区は5割)＝毎年4億円近くを地中に捨てている状況

桜川市の「歴史・文化・自然＝地域資源」を活用した「楽しむ」まちづくり

旧真壁市街地の通年集客を志向 近年の猛暑は桜川高原エリアの魅力発達の好機
里山の整備・活用で大人も子どもも新しい外遊びを元気に楽しめるまちに

※耕作放棄地の利活用到新アイデア

—境町の例に倣い、市の出資で新住宅を建設・貸出・25年後に無償提供—

☆空き古民家整備で、その魅力発信

—空き古民家を「田舎ぐらしお試し住宅」として整備→観光→移住へ—

◎ 大和駅北地区開発は民間主導を基本に市民のニーズ優先
既に40億円が投入されている現状→無駄にしないことを丁寧に検討

えのきど和也
かずなり